



# 腹膜機能検査を受けられる

様へ

パスコード：52003 世代：0

経過	/ ( ) 入院	/ ( )	/ ( ) 退院
安静度	病院内自由 または ( )		
食事	腹膜透析食 検査日は、検査終了まで食事できません 毎食献立表が配られます。今後の参考のために保存しておくのもいいです また、塩分の加減など味付けも参考にしましょう 栄養指導 ( / ) できればご家族(家庭で食事を作ってくれる方)にも一緒に聞いてもらいましょう 食事アンケートに記入して頂き、それに基づいて日々の食事について説明します		
飲水制限	なし / ( ) ml		
観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蓄尿を開始します。入院中ずっと尿を容器にため続けて下さい(方法については看護師より説明があります。)</li> <li>・毎朝体重をはかります</li> <li>・1日2回血圧・体温・心拍数をはかります</li> <li>・糖尿病の方は毎日血糖測定します</li> </ul> 日常生活で困っていることや、薬の服用や副作用について、何かあればおたずね下さい		
検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心電図検査</li> <li>・レントゲン(胸部・腹部)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尿検査</li> <li>・採血検査</li> </ul>	
腹膜機能検査	入院日より準備を始めます 腹膜透析のメニューを確認します 夜間のみ透析をしている方は24時間の腹膜透析に変更します この日の排液は全て貯めておき、現在の透析の効率を測ります	朝6時より腹膜機能検査を始めます 貯めていた透析液を排液します 検査専用の透析液を時間をかけて2時間後に透析液採取と採決を行い4時間後に全ての排液を行い、再度検体を採取します 検査終了後は普段通りに腹膜透析を再開します	
医師からの説明	現在の状態について	検査結果、腹膜透析計画について	次回外来、退院後の生活について
薬剤師からの説明	・現在の薬の確認、薬の効果/飲み方について説明します		
病棟看護師からの指導	看護師より、病棟内の説明と治療計画に沿った生活の流れを説明させて頂きます		退院後の療養計画について説明します

注)この予定表は現時点で考えられるものであり、検査、治療、内容や入院期間等は病状にあわせてその都度変更する場合がありますのでご了承下さい。